

完璧
タリ
ン



R-18
禁無断転載

登場人物紹介



ツバキ

白夜王国国民。サクラの臣下。
学問から戦闘、家事に至るまで、大体のことはそつなくこなす完璧超人。
雅な顔立ちで人当たりも良く、礼儀もわきまえているが、気に食わない相手への毒舌の冴えもなかなかのもの。
主君の姉であるカムイちゃんと結婚した結果、多忙な妻のサポートを完璧にこなしつつ自らの仕事も完璧、というアルティメット完璧超人にクラスチェンジした。
好きな人には尽くしたい派なので、彼自身は現在の状況に何ら不満は無いのだが、妻がそのことを気に病んで何やらコソコソしているのは既に知っている。

スキル 看破

白夜王国王族の家臣として培ってきた観察眼で、相手の嘘や隠し事を感じ取ることができる。
確率は本人の技×2%だが、相手がカムイちゃんの場合は無条件で100%になる。



カムイちゃん

幼い頃に白夜王国から誘拐され、暗夜王国で育った王女。
性格はとても純粋で優しく、仲間想いの頑張り屋さん。
更にけしからんエロボディの持ち主でもある(が本人に自覚は無い)。
夫のツバキがアルティメット完璧超人であるため、結婚後も暗夜に居た頃とほぼ変わらないくらい何不自由無い生活をしているが、カムイちゃん本人は夫にばかり家のことをさせてしまう現在の状況を良く思っていないため、積極的に家事を手伝いつつ、こっそりと姉のカミラに料理を習っている。
既にツバキにはバレているが、カムイちゃんは全くバレていないと思っている。

スキル 料理(レベル2)

基本的な料理のスキルのうちの初級編を習得しようと頑張っている状態。つまりは素人。
油断すると銅味になってしまうため注意が必要。



カミラ

暗夜王国第一王女。カムイちゃんの義姉。
カムイちゃんのことを溺愛している。
妹に色んなことを教えてあげるのが夢だったらしい。

スキル カミラのクッキング教室

カミラ先生が手取り足取り料理を教えてくれる。
先生は生徒とのスキンシップの時間を大切にしている。

※上記の内容はうちでの設定であり、実際の設定・スキルとは関係ない部分がたっぷりございます。ご了承ください。



それとも...

俺?



おかえりー!

ただ今
帰りましたー

ごはんにする?
お風呂にする?



あははー
面目無い

...ごはんに
しますね



えっ
えーと
えーと
...



だから...

.....
...えー?



でもただ
甘えていては
いけないのです

私ももっともっと
良い奥さんに
ならないと!



私のダンナ様は
何でもできる
完璧な人です。

とっても優しく
しっかりしていて...
私に無いものを
沢山持っています。

おごごごす!

こんな朝早くから
用事があるのー？

慌ただしい
ねー

ごめんなさいっ
えーと…今しか
時間が…

モゴ
モゴ

んー…よく
わからないけど

でも今日は朝の
軍議も無い筈だし
一体何の用事なの？

!!

えーと…
それはそのっ

あっ!
法事です!!
暗夜王国の
法事です!!

し
ええー!?

暗夜王国って
月に何回
法事があるのー!?

はうっ…!
それは…

な…何回も!
何回も
あるんです!!

そっかー…
そういうことなら
仕方ないねー…

はい…

えーと…その…
…ごめんなさい…

いいよ
謝らなくても

でも俺の為とはいえ
あんまり無茶しちゃ
ダメだよー?

へっ?
あ…

は…いつ
…がんばり
ます…

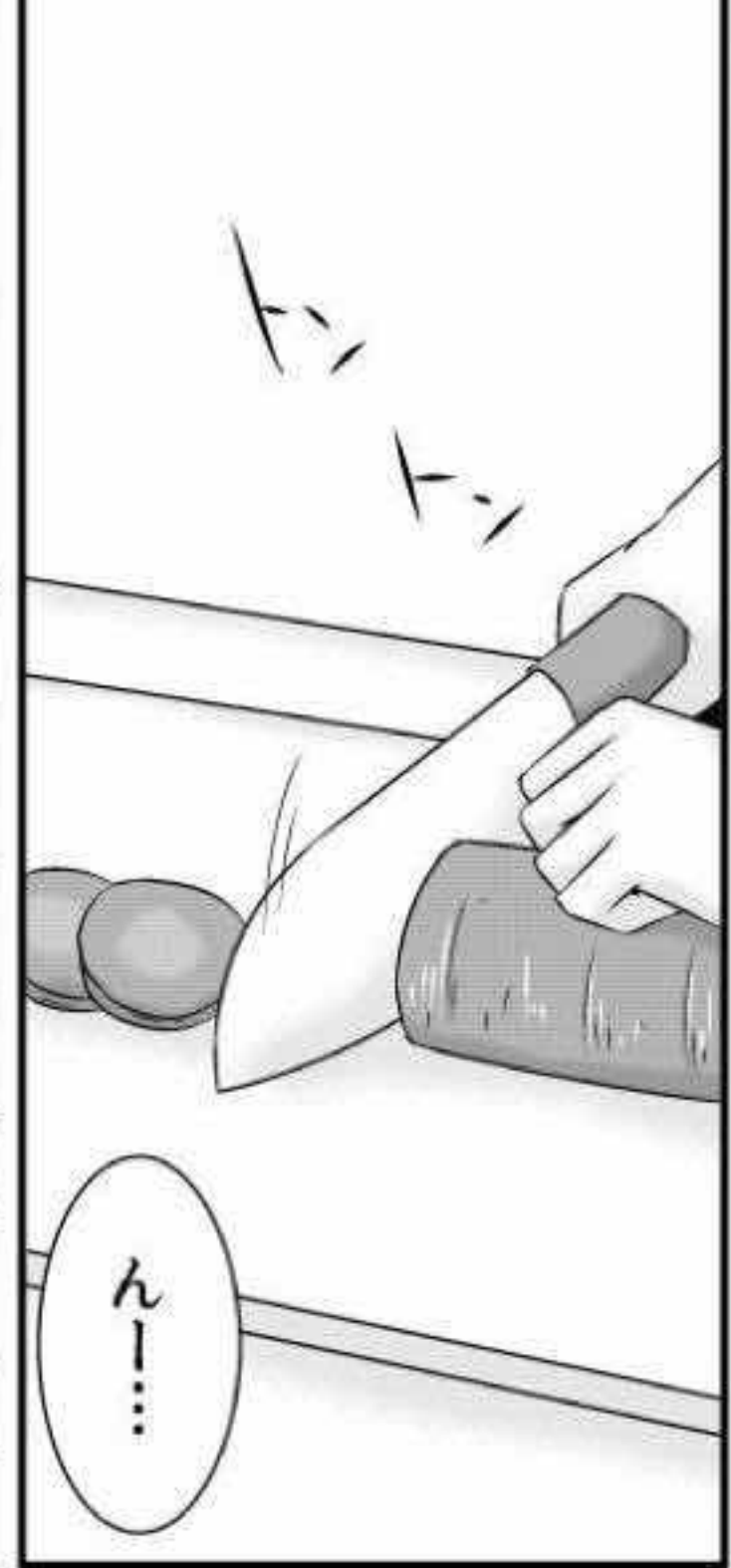
あれ?



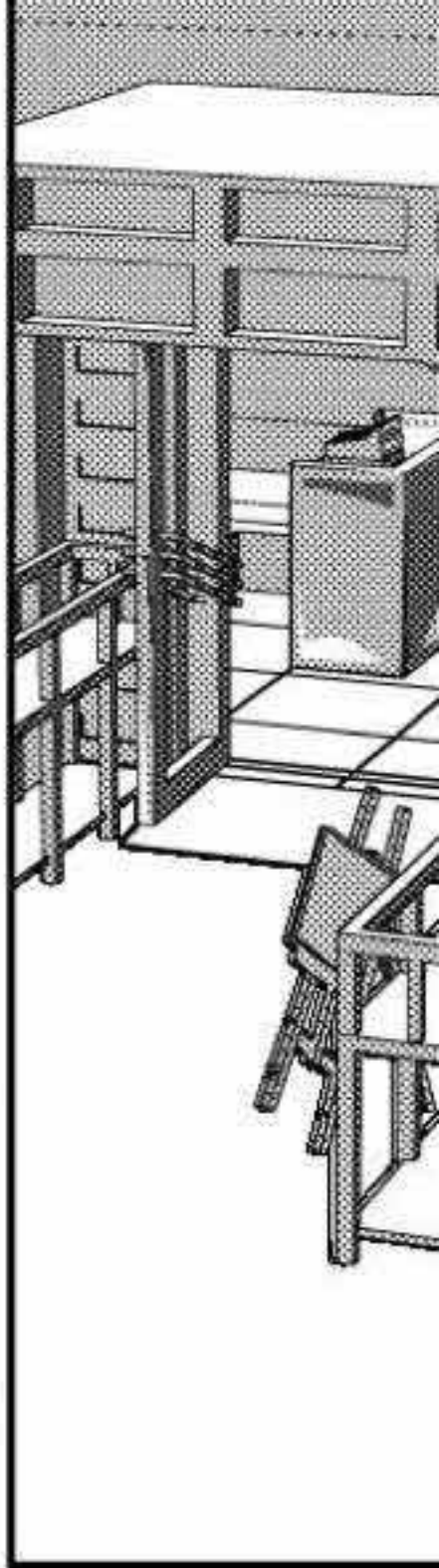
カムイ!!

ま

なんでしよう…
なんだか少し
ツバキさんの言葉に
違和感があるような



ん…



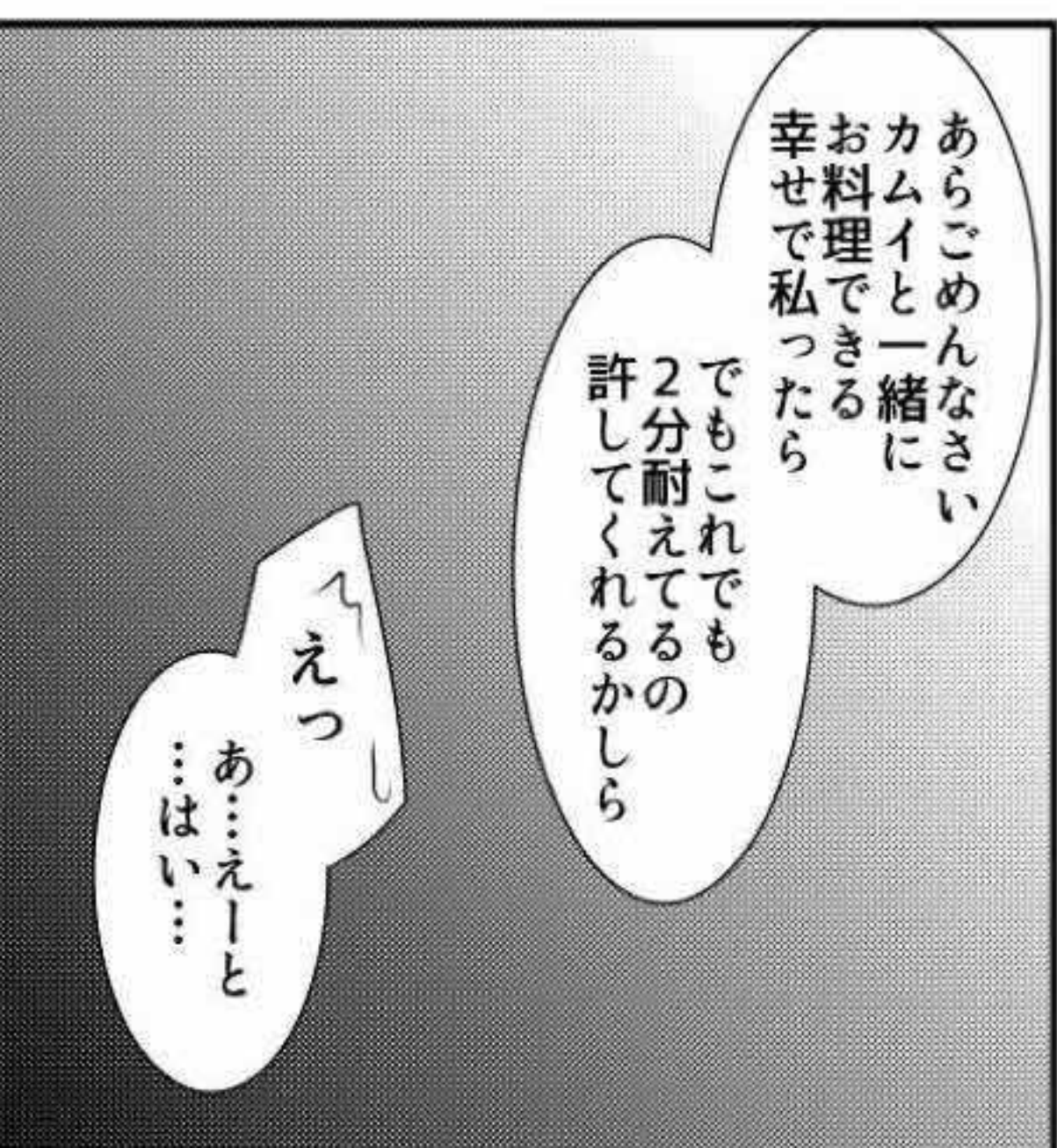
頼ってくれて嬉しいわ
お姉ちゃんカムイに
お料理を教えてあげる
ことも夢だったのよ♡

ふふふ…
それにしても



あつ
姉さん
ごめんなさい

ダメよ?
包丁を持って
いる時に
よそ見しちゃ



あらごめんなさい
カムイと一緒に
お料理できる
幸せで私ったら
でもこれでも
2分耐えてるの
許してくれるかしら

えっ

あ…えーと
…はい…



きやつ

姉さん3分ごとに
抱きつかないで
ください!

だいぶ手つきも
良くなってきたし

もうちよつとで
一人前ね!!

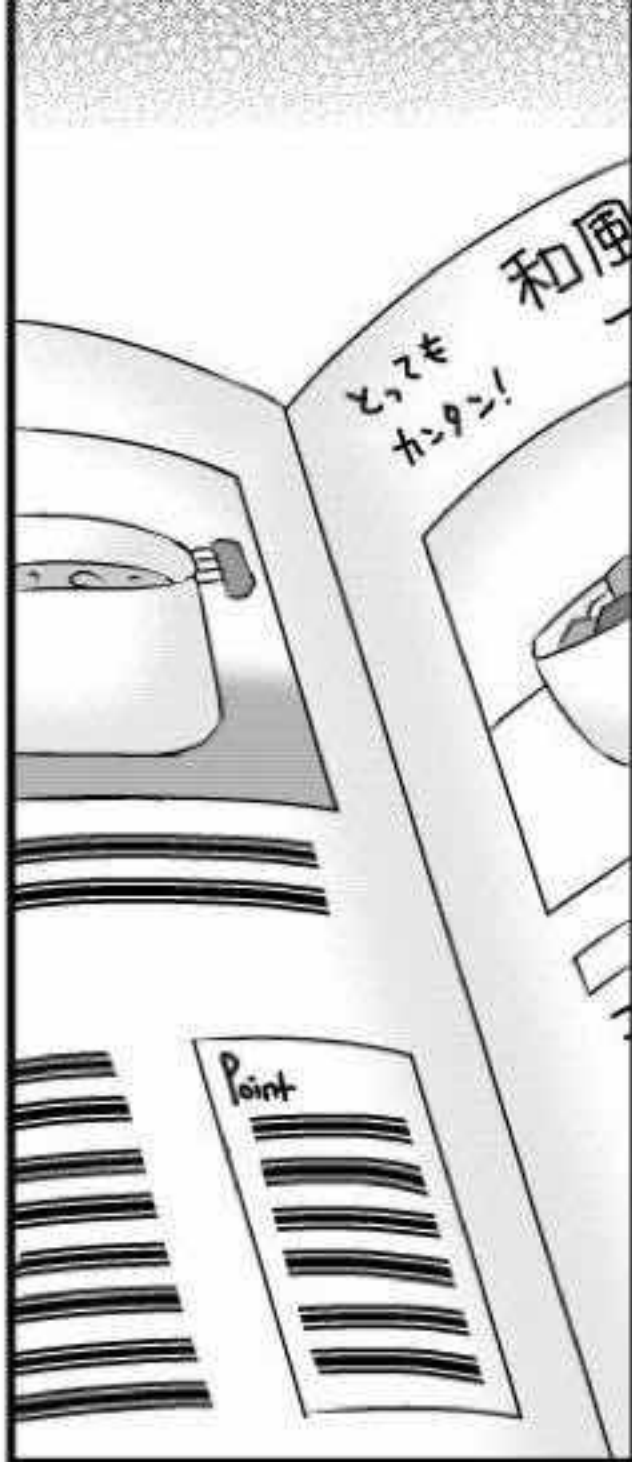


カムイー
ただいまー

はっ
はいいいっ!
おかえりなさい!!



タコ焼き
和のおか



翌日



いえっ
何も!!
あおみやげ
ありがとうございます!!
ございます!!



…ん
今何か
隠したりした?



えっ
はいっ今日は
無いですよ!!



ところで今日は
法事無いよね?



はいっ
では
失礼して…



良かったー
これ以上法事があったら
俺そろそろお姉さんに
嫉妬しちゃうから
それはそうと
おみやげ早く
開けてみて?



ごめんねー折角の
お休みの日なのに
バタバタしちゃって

あでも用事はもう
完璧に済ませてきたし
おみやげも買ってきたよー



…え
これは…

ふゆ…



可愛いでしょー
街で見かけてさ
君に似合いそう
だったから
エプロン…だよな？
それ

あ…はい
そうです…
でもどうして
エプロンを…



どうして…って

これがあれば一緒に
料理の練習をする
口実になるかな…って

こっそり練習
してるの知ってたから
気付かないフリ
家のことも軍のことも
しながらだから早朝に
しか練習できないんなら
そのうち体壊すでしょ？

えっ

それに俺は
やっぱり
もうちょっと君に
頼りたいな





そんなこと
しなくたって

私は毎日
ツバキさんに
惚れ直します
…から…
♡



んー？

え…
えーと…



ぎゃ！！



ダメだよー？
いきなりそんなこと
言っちゃ

俺すーぐ
発情しちゃうよー？

あ…っ

ごめんなさい
…わたし
そんなつもりじゃ…



でも却下ー



そっかー
そんなつもりじゃ
なかったのかー

はい…

…そうです
はい…



きゅ

確かに俺はまだ
お姉さんに比べて
相談しづらい
相手だろうから
もっとたくさん
触れ合って仲良く
ならないとね

しゅ

もう…っ
何を言っ
てるんですか
…っ!!



ふーん
それじゃあさ…



えっ

カムイも俺に
してくれるの
好きなの？

あ…
はい

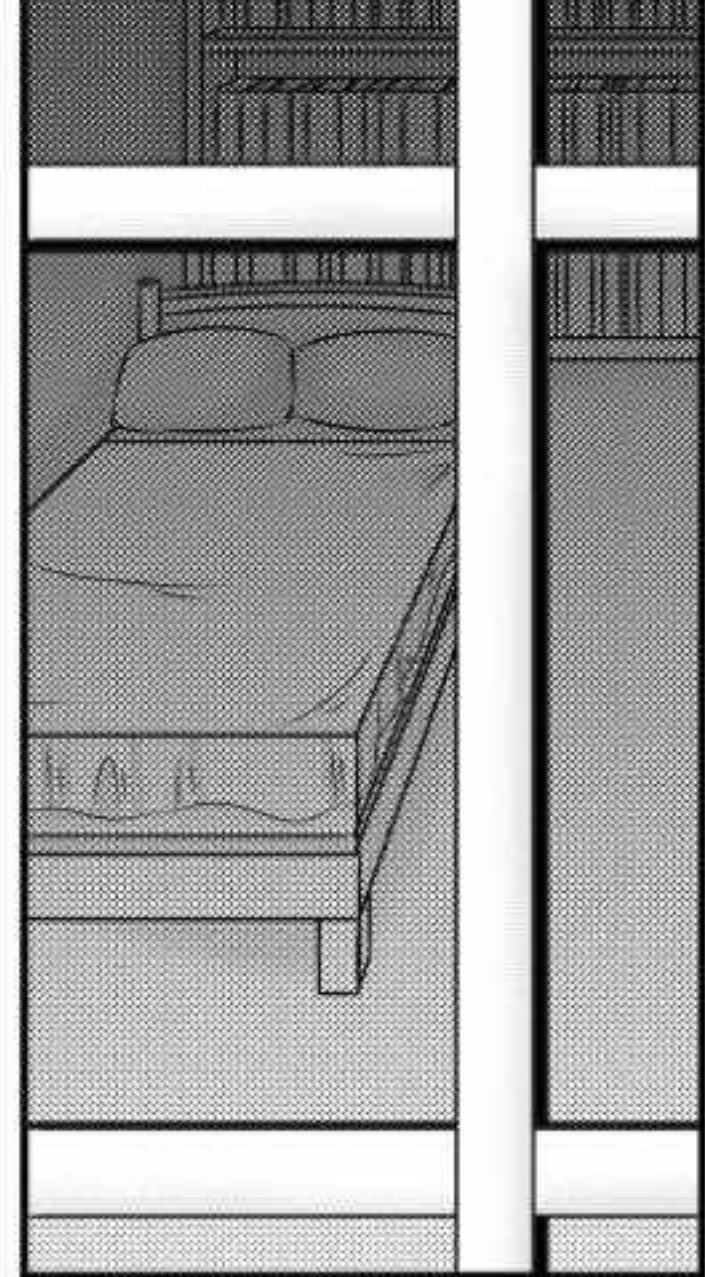
私奥さんですし
ダンナ様に色々
してあげたいなっ
て…



いいよね？
俺君に色々
してあげるの
好きだし

ん…

…それは
私だっ…





二人でするのが一番だよ

ん...
ふあ...
ふあ...
ふあ...っ

まいいじゃないか
そういうことも
こういうことも

ちゅっ

ちゅっ



ん...
わかりました



が...
がんばり
ます...っ!



ちゅっ



ん...
もしかして本気
出してくれてる？
じゃあ俺も
負けられないねー

しゅっ

ん...
しゅっ



ああ…っ!!



やっ…ダメっ
そこは…

ちから…
抜けちゃう…っ!

えへへー

カムイの弱点は
完璧に把握
してるからねー



あれ

もう降参ー?

んん…っ

もう…
ツバキさんの
いじわる…っ!



ひゃっ

ダメ…っ!
そんなにしたら
…やあ…っ!!



奥の方も
好きだよ

こうすると
気持ちいい?



君が可愛いから
ついいじめたく
なっちゃうんだよ

…でも許して
くれるよね？
カムイは

…っと
ごめんごめん
怒らないで
…ね？

あ…っ！

きゃっ！



んー
…じゃあ
こっちのお口にも
聞いてみようか

かね
カムイ

ふんふん
ふんふん



びん
びん

あま





照れちゃって
可愛いなあ
…でも残念
俺はもう

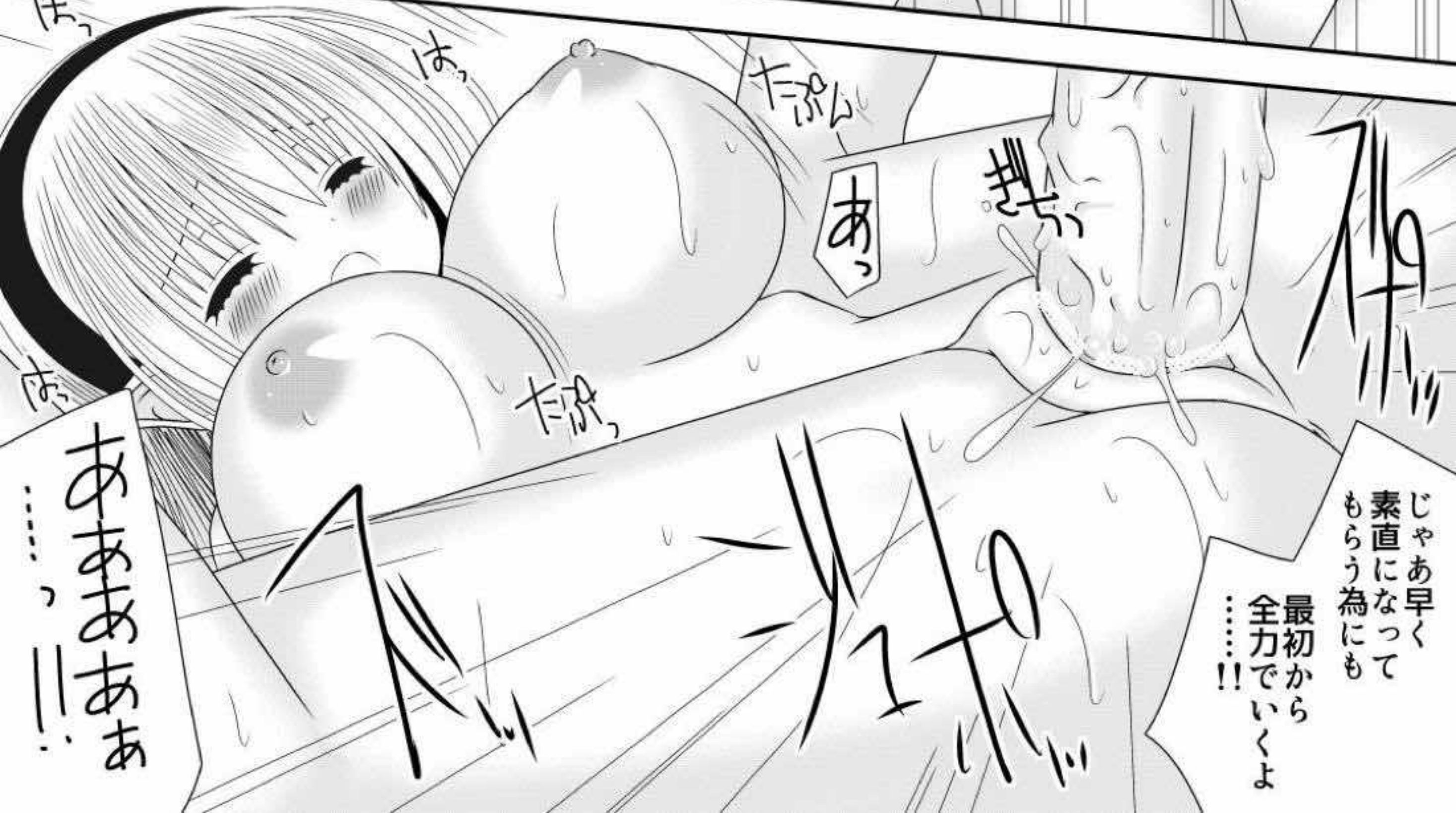


…やらしい声
もつと
聞かせて？

そ…んな…
は…はずかしい
…です…



どうすれば君が
気持ちよく
なっちゃうか
全部知ってる
から



じゃあ早く
素直になつて
もらう為にも
最初から
全力でいくよ
…!!

あああああ
…!!



激しいの...
...やあ...あ...
♡

かき

ぬる

あ...っ
...ダメ...っ!

こんな...

ぬる

ぬる

ぬる

かき

かき

ぬる



ふふっ
カムイは下の
お口の方が
正直者だねー?

かま

かま



そう? でもさっきから奥の方がぎゅうぎゅう締まるんだけど...どうしてかなー?

んっ
それは...
...だって...!!

は

は

は

は



じゃあここはどうかな

は

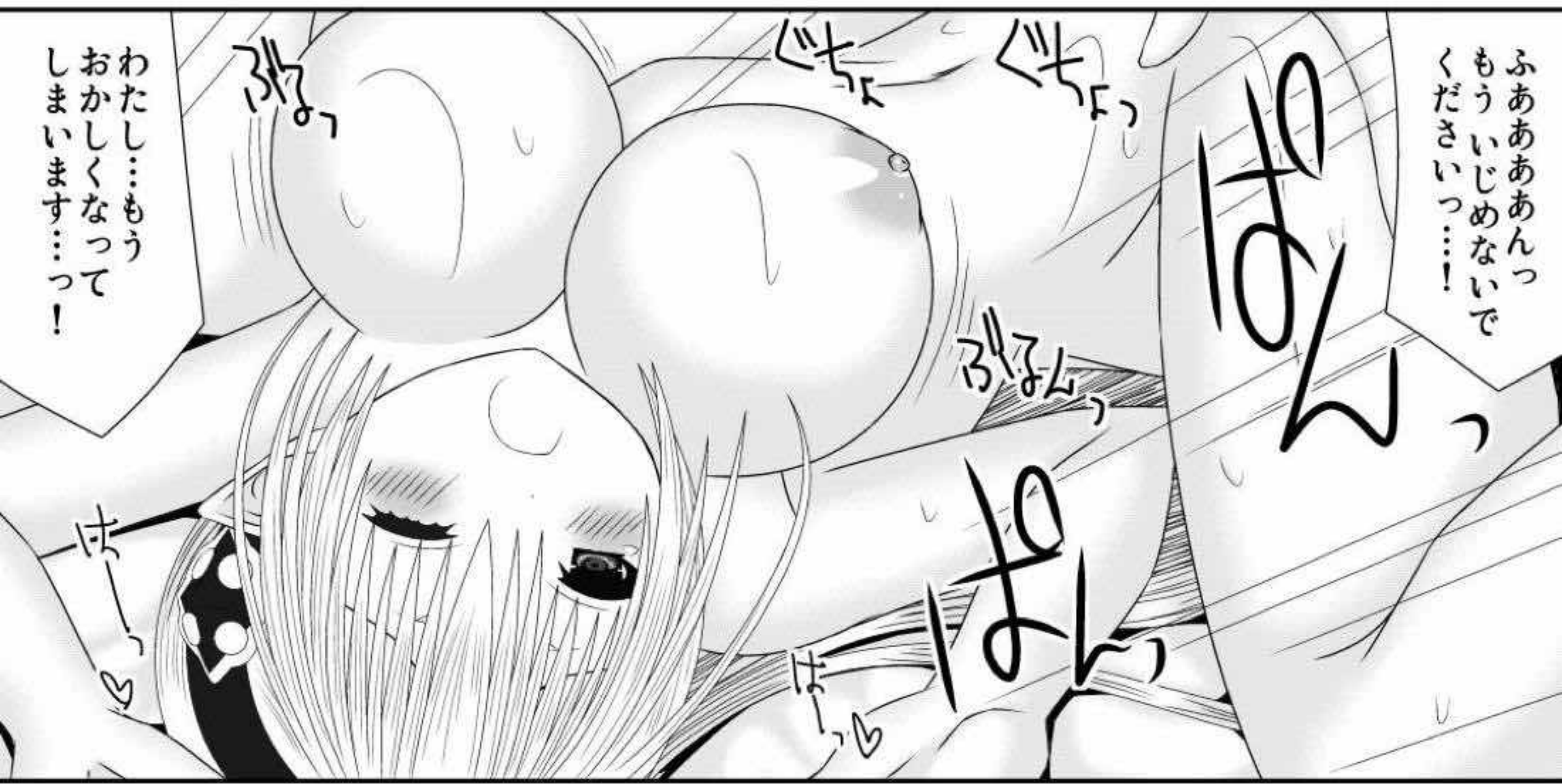


いや……そこは
ダメ……っ！

さわらないで
ください……っ！！

ダメ

相手の弱点を
攻めるのは兵法の
基本でしょー？



ふああああんっ
もういじめないで
ください……っ！！

わたし……もう
おかしくなって
しまいます……っ！



んー……
そうだなあ
じゃあ今どんな
感じなのか
素直に言えたら
許してあげるよ？

ふえ……

……え……っ？



…きもちいいですっ
さっきから…ずっと…

力を入れていないと
…すぐ…イって
…しまいますっ…!!
…だから…っ!!



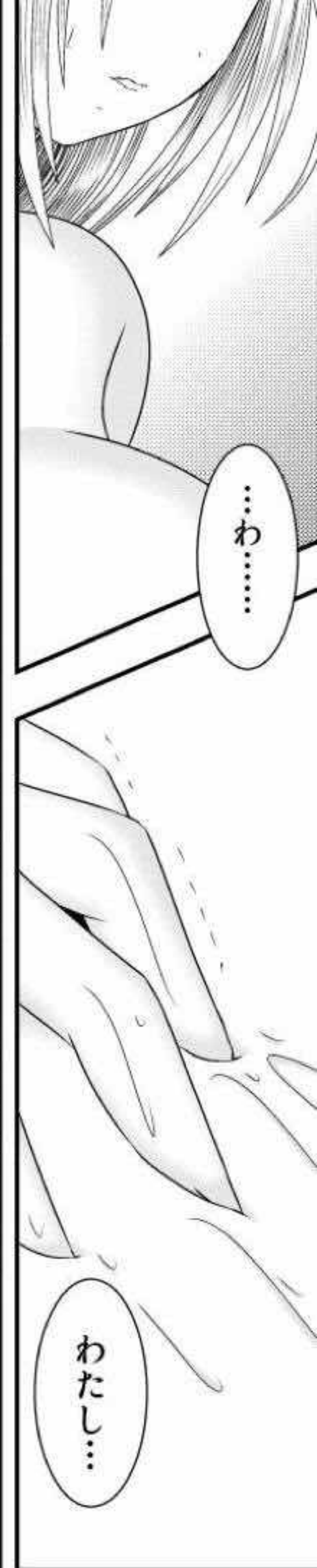
はーっ

はーっ

ゴツゴツって…乱暴に
突き上げるたびに…
私の体が…勝手に
悦んで…

はーっ

わたしの…一番奥を
…ツバキさんの
太いの…が…



…わ…

わたし…



遠慮なんて
しなくていいよ
もっともっとと
素直なカムイを
俺に見せて



…もう
そんなことまで
言っちゃって
…かわいいなあ



あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...

カムイ...

私の体で...
...たくさん
気持ち良くなって
ください...♡

あなた...も...

あ...っ
...あなた...♡







ツバキ
さーん！



うん
勿論！

買い出ししてたの？
言ってくれたら
天馬で連れて行って
あげたのに

持っかー

いいん
ですよ！

歩いたって
大した距離じゃ
ないですし



今
お帰りですか？

カムイ！

…あ

ところで
お姉さんは
元気？

おはよう

え…ええ
なんとか…

お料理教室の回数を
減らしてから少し
へこんでましたけど
…



あつ
それはそうと

私も今日
ツバキさんに
プレゼントを
買ったんです！

私もなんです
…一緒に
帰りませんか？

本当に？
わあ
嬉しいな

何を
買ったの？



……え。



ツバキさんが私にくれたのと
おそろいのエプロンです！



うふふ
それはですね…



えっ
いや！
すごく嬉しいよ
カムイ！！

…あ
…すみません
ご迷惑…
でしたか？



あー…そうか
そうかー…
買っちゃったかー…
うーん…

今日お買い物に行ったら偶然見かけて…
つい買ってしまいました♡



完璧に着こなしました。



ああ…
…そうだね…！
わかった！
腹をくくって
頑張るよー！！

良かった…♡
じゃあ今日はこれを着て一緒に
お料理しましょうね！

ツバキさん大好きなので予定より少しページ数が増えて
しまいました（※いつものこと）。本当はもうちょい
シックスサインのシーンを長く描きたかったのですが、
今回はここが限界ということで……ガクッ。
ツバキさんといえば、白夜編で最初にカウイちゃんの
婿にした人でした。でも彼に関してはほんとなく
描いちゃいけない気がしていたので（自分でも
よくわかりませんが、ずっとそう思っていた）
リクエストで背中を押してもらえて良かった
です。楽しかった。そろそろ毎年恒例の
ハロウィンカウイのサインナップを考え
始める時ですが、楽しかったからまた
ツバキさんを描いちゃいそうは勢いです。
そういえば今作を描くにあたり久々に
ツバキさんを撫でてみましたが、彼は
良いお声ですよ。声優さんは
あまり詳しくないのですが、
コアンになってしまいそうです。

織田夏樹



あしがき

誰もこんなところまで読んでいないだろう
と思うのでこっそりどうでもいい話

自分はリクエストをいただくし
特にシチュエーションプレイに
関する指示が無ければ好き勝手に
描かせていただいているのですが、
今回ツバキさんを描くにあたり
最初に考えたのが性懲りもなく
またお風呂プレイだったため

「またか！ またお前はお風呂
なのか！ お前はほつとく
お風呂かオナニーばかりか！！」
と叫びながらプロットの紙を
破り捨ててゴミ箱に叩き付け
てそのまま寝るという事件が
ありました。

皆様もお気を付けください。

(※せこまでのアホは織田だけであ)

ちなみにこれは表紙の絵の
下書きですが、見れば
わかる通り乳が
でかきだったので
修正しました。

